

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 河村医院

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 山口県山陽小野田市大字鴨庄18番地の6

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 5年 7月 23日

(4) 設立登記年月日 平成 5年 8月 6日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施 設 の 名 称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	医療法人 河村医院	3517710566	山口県山陽小野田市大字 鴨庄18番地の6	なし

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 6年 6月10日 令和 5年度決算の決定

令和 7年 4月19日 令和 7年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人 河村医院
所在地 山口県山陽小野田市鴨庄 1 8 - 6

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 7 年 4 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額 109,023 千円 /
2. 負 債 額 46,358 千円 /
3. 純 資 産 額 62,665 千円 /

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	89,366
B 固 定 資 産	19,657
C 資 産 合 計 (A + B)	109,023
D 負 債 合 計	46,358
E 純 資 産 (C - D)	62,665

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(<input checked="" type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人 河村医院

※医療法人整理番号

所在地 山口県山陽小野田市鴨庄 1 8 - 6

貸 借 対 照 表
(令和 7 年 4 月 3 0 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	89,366	I 流 動 負 債	45,833
II 固 定 資 産	19,657	II 固 定 負 債	525
1 有 形 固 定 資 産	19,000	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	645	負 債 合 計	46,358
3 そ の 他 の 資 産	12	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 出 資 金	47,550
		II 積 立 金	15,115
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	62,665
資 産 合 計	109,023	負 債 ・ 純 資 産 合 計	109,023

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人 河村医院
所在地 山口県山陽小野田市鴨庄 1 8 - 6

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 6 年 5 月 1 日 至 令和 7 年 4 月 3 0 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	62,426
2 事業費用	67,740
本来業務事業損失	5,314
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業損失	5,314
II 事業外収益	602
III 事業外費用	
経常損失	4,712
IV 特別利益	376
V 特別損失	45
税引前当期純損失	4,381
法人税等	
当期純損失	4,381

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 河村医院

理事長 河村 芳高 殿

私（注 1）は、医療法人河村医院の令和 6 会計年度（令和 6 年 5 月 1 日から令和 7 年 4 月 30 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注 2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和 7 年 6 月 18 日

医療法人 河村医院

監事 河村 篤男

（注 1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注 2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」、医療法第 51 条第 2 項に規定する医療法人については、「財産目録、貸借対照表及び損益計算書（医療法人会計基準第 3 条に規定する重要な会計方針の記載及び第 22 条に規定する貸借対照表等に関する注記を含む）、純資産変動計算書及び附属明細表」とする。